

各位

大矢一志

Microsoft PowerShell を使う Microsoft Teams への参加者の一括登録 2.0 版

Microsoft 社の Teams(以下, teams) でグループ「チーム」を作るとき, そのメンバーはメールアドレスを個々に入力・登録 (招待) する必要がありますが, この作業を Microsoft 社の PowerShell(以下 PS) を使うことで, 登録するメールアドレスを入力したテキストファイルを読み込み, 一括で登録ができます. その手順を以下にまとめます.

準備

PS の最新版を <https://github.com/PowerShell/PowerShell> からダウンロードし, インストールします*1. ダウンロードページの下の方にファイルの一覧表があります.

teams のインストール, アクセスが可能であること, 既に何らかのチームは作成済みであることを前提とします. また, windows のコマンドプロンプト, mac のターミナルの使い方に慣れていることも前提としています*2.

PS の特徴

PS は, windows にある「ターミナル」が発展し, Unix/Mac の「ターミナル」と同等の機能を持つだけでなく, ネットワーク接続を前提とした, 新しいソフトです. また, プログラミング言語のように, 外部にある機能を取り込むこともできます. PS から teams を操作するには, teams を操作するための外部プログラム (モジュール) を取り込む必要があります.

用意するもの

登録するメールアドレスが 1 行 1 件で入力されているテキストファイルを用意します. なお, このテキストファイルの 文字コードは UTF-8 にしてください.

実際の登録作業

はじめに, teams を操作するためのモジュールをインストールします. なお, 記号 `□` は, 空白 (半角)1 つ以上を示しています.

```
install-module □ -name □ microsoftteams
```

ここで魂を売ります (全てに Yes で応える). 古い PS の場合, ここでエラーが発生し, インストールできないことがあります. このインストール作業は, はじめの一度だけですが*3, 古いモジュールがある場合, または最新のモジュールをインストールし直す場合には, 以下のように強制インストールをします.

```
install-module □ -name □ microsoftteams -force
```

モジュールのインストールが済んでいることの確認を, 以下のコマンドでします.

```
get-command □ -module □ microsoftteams
```

*1 古いバージョンでは, teams との連携ができないことがありました

*2 コマンドプロンプト・ターミナルの使い方がわからない場合, PS は使わないほうが良いです. そうでない場合, 極めて危険です.

*3 以前は, 毎回この作業が必要でしたが, 現在では, この作業は一度だけで大丈夫です.

コマンドの一覧が表示されれば、インストールの成功です。表示されなければ、インストール作業、またはそれより遡り確認をしてください。

つぎは、teams へのログインです。以下のコマンドを実行します。

```
connect-microsoftteams
```

これが成功すると、英語のメッセージが出てきます*4。その中に、アプリまたはデバイスのコードが示されています。そのコードをコピーし、ブラウザーから <https://microsoft.com/devicelogin> にアクセス、コードの入力画面にペースト・入力します。その後、ユーザ名（メールアドレス）とパスワードによる認証（teams 利用時と同じもの）がされ、ログインが成功すると、認証が終了します。認証の終了とともに PS の画面に動きが現れ、しばらくすると入力待ちになります。

これで、PS から teams を操作する準備が整いました。

はじめに、チームの一覧を以下のコマンドで表示します。

```
get-team -user [自分のメールアドレス]
```

この結果表示までは、時間がかかるかもしれません*5。結果一覧の中に、チーム名を見つけ、そのグループ ID を控えておきます*6。このグループ ID と、事前に作成してあるメールアドレスのファイルをもとに、以下のコマンドから、ユーザを一括登録します。長いコマンドになりますが、1 行で入力してください。

```
import-csv □ [メールアドレスのファイル名をここに] □ -header □ 'temp' □ | □  
% □ { add-teamuser □ -groupid □ [グループ ID をここに] □ -user $_.temp }
```

なお、メールアドレスのファイル名は、絶対パス名で書いてください。または、そのファイルのフォルダ・ディレクトリがカレントディレクトリになるよう、移動してください*7。

以下のコマンドでユーザ登録の確認をします。

```
get-teamuser □ -groupid □ [グループ ID をここに]
```

ユーザ一覧が表示されていれば成功です。

全ての作業が終わったら、teams からログアウトします。

```
disconnect-microsoftteams
```

これで終了です。PS を脱出するには「exit」と入力、エンターキーを押してください。

以上

*4 みなさんの環境では日本語かもしれません。

*5 以前は「get-team」だけで自分が参加するチームの一覧を入手できましたが、現在では時間がかかる上に正確な一覧が得られません。

*6 チーム名などが途中で切れて見えなくなっていることがあります。この場合は、「get-team -user [自分のメールアドレス] > out.txt」とすると、ファイル名「out.txt」の中に全ての表示データが記録されます。

*7 コマンドプロンプト・ターミナルの知識を前提としています